# 令和５年度　多古第一小学校　学校経営構想図

＜学習指導要領＞（令和2年度完全実施）
○　生きる力
○　社会に開かれた教育課程
○　カリキュラムマネジメント
○　主体的・対話的で深い学び
＊「生きる力」を育成する
・人生を拓く「確かな学力」
・思いやりのある「豊かな心」
・活力にあふれる「健やかな体」
→「主体的・対話的で深い学び」の実現
＊発達の段階に応じた「キャリア教育」を進める
＊「地域とともに歩む学校づくり」を進める

校　訓　　－ほんきであれ－

教育目標　－夢をもち、自ら学び自ら考え、心豊かにたくましく生きる子どもの育成－

＜千葉県＞
○千葉県の教育振興に関する大綱
○次世代に光り輝く
「教育立県ちば」プラン

＜めざす学校像＞「ほんきであれ」（希望の登校・満足の下校）
○　魅力ある、夢のある学校
○　笑顔のある学校（あいさつ・コミュニケーション）
○　子どもの願いを探り、子どもの心をゆり動かす学校

＜多古町学校教育の指針＞

＜多古町学校教育スタンダード＞
○早寝早起き朝ご飯，規則正しい生活習慣
○主体的な学び　夢や希望に向かって努力する
○他者との関わり，変化への対応
コミュニケーション力の向上
○郷土愛，ふるさとへの誇り

## 本年度の重点的な取組

（1）【安】安全・安心で信頼される学校づくりを推進する
①危機管理マニュアルの更新と家庭、地域、関係機関との連携（安全点検の徹底・新型コロナ感染症対策）
②特別支援教育の充実（個別の教育支援計画、指導計画の活用・ケース会議の充実）
③学校評価の活用と公表（ホームページや学校通信による公表）
（2）【徳】道徳教育と「いのち」を大切にする教育を充実し、豊かな心を育む
①学校全体で進める道徳教育の充実（考え議論する道徳・授業公開・家庭、地域との連携）
②規範意識や社会性の育成（名人の推奨→あいさつ・そうじ・読書）
③子供主体の集団活動や体験活動の推進（福祉活動・町行事への参加）
④生徒指導の充実（学校いじめ基本方針の改訂・児童虐待対応・教育相談の充実）
（3）【知】自ら学び、自ら考え、表現する力を育成し、確かな学力を育む
①実践モデルプログラムの定着（授業評価・相互授業参観週間）
②基礎基本の徹底と家庭学習の充実（少人数指導・月例テスト・家庭学習の手引き）
③ICT教育と読書活動の推進（タブレット活用・読書名人）
④キャリア教育の推進（キャリアパスポートの活用）
⑤検定の推奨（かけ算九九・都道府県・歴史）
（4）【体】体育・健康教育を推進し、健やかな体を育む
①望ましい生活習慣づくり（早寝、早起き、朝ごはん）
②コロナ禍における健康教育（知識と予防教育・家庭、関係機関との連携強化）

＜学校経営の充実＞
○教育目標の具現化
・PDCA に基づいた学級経営
○経営参画
・学校評価・人事評価の活用
○家庭、地域との連携
・学校・学級通信・HP・授業参観
地域行事への参加
○不祥事根絶・危機管理意識の向上
・モラールアップ研修（定期的・日常的）
○実効性ある働き方改革
・月45時間・年間360時間の意識化

○授業力向上のために
・職員研修・各種研修会への参加
・相互授業参観・授業公開
・ICT の活用（GIGA スクール構想推進）
○人材育成のために
・校務分掌の活性化・2人体制
・OJT を活用した人材育成
・若手研修の充実

＜願う家庭像＞

○学校や地域、関係機関と連携して、健康と安全を守ることができる家庭
○学校の話題を語り合い、連携・協力して子どもを育てる家庭
○子どもの声に耳を傾け、コミュニケーションを大切にしながら、温かく見守り、成長を促すことができる家庭
○基本的な生活習慣や善悪の判断、社会のマナー（含ネット管理）等をしつけ、指導をする家庭
○家族の一員として学年に応じた役割と責任をもたせ、自立心を育てる家庭

＜めざす児童像＞「ほんきであれ」

○　心豊かで、仲よくできる子ども
・心をこめたあいさつができる　・お互いの良さを認め、助け合える
○　よく考え、進んで学習する子ども
・人の話をよく聞くことができる　・意欲をもって、課題に取り組める
・すすんで読書ができる
○　丈夫な体で、力いっぱい運動する子ども
・めあてをもって運動できる　・健康で、ねばり強く運動できる
○　強い心で、がんばりぬく子ども
・正しい行動がとれる　・困難を乗り越え、最後まで取り組める

＜めざす教師像＞「ほんきであれ」

○　子どものよさや可能性を引き出せる教師（識見・指導力）
○　協力し合える教師（共通理解・共通行動）

信頼される教師（チーム多古一小・心一つに）
―３３７名の全児童を５０人の全教職員で育てる―

「誠実に，謙虚に，前向きに」「“情と熱”を傾けて」